

Diseases, Health and Community: Struggles of Medical Doctors and Social Scientists in East Africa

疾病・健康・コミュニティ～東アフリカにおける医師と社会科学者の取り組み～

次々と薬剤耐性を獲得するマラリア。「安全な水」の確保の難しさ。低下の兆しは見せるものの、都市部と村落部では格差の激しい幼児死亡率。国連のミレニアム開発目標における各国の明確な目標設定にもかかわらず、健康は依然としてアフリカにおいて重要な取り組み課題である。この公開セミナーでは東アフリカからこれまでの取り組み、現在進行中の取り組みを紹介し、我々が取り組むべき課題についての理解を共有する。



講演者 & 演題

Dr. Mohamed Karama (ケニア中央医学研究所 <ケニア>)

The Role of Primary Health Care in Reversing the Disease Burden in Kenya

(ケニアの疾病負荷改善におけるプライマリ・ヘルスケアの役割)

Dr. Joan Muela Ribera (ロビラ・イ・ビルジリ大学 <スペイン> / PASS International <国際 NGO>)

Medical Ethnography, Gender Inequalities and the Social Responsibility of Anthropologists

(医療民族誌, ジェンダー不均衡, そして人類学者の社会的責務)

司 会：増田研 (長崎大学)

日 時：2011 年 11 月 30 日 (水) 18:00 ~ 20:30

場 所：東京外国語大学本郷サテライト 7 階会議室 (アクセス <http://www.tufs.ac.jp/access/hongou.html>)

使用言語：英語

参加費：無料

事前申込：不要 (どなたでも参加できます)

お問合せ：aaafrica@aa.tufs.ac.jp

共 催：AA 研共同利用・共同研究課題「社会開発分野におけるフィールドワークの技術的融合を目指して」
(代表：増田研)



ILCAA Africa Project

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
アフリカ文化基礎研究班
〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1
Website: <http://aaafrica.aacore.jp>
E-mail: aaafrica@aa.tufs.ac.jp